

平成30年度

金沢大学大学院自然科学研究科

博士後期課程

(社会人特別選抜を含む)

学生募集要項

(第2次募集)

平成29年10月

金沢大学大学院自然科学研究科

平成30年度日程(博士後期課程)

事 項		日 程	備 考
出願資格の認定	提出期間	平成29年11月30日(木)から 平成29年12月6日(水)まで (土曜日, 日曜日は除きます。)	本要項3ページの 「4 出願資格⑥, ⑦, ⑧」に より出願を希望する者
	審査結果通知	平成29年12月15日(金)	

願書の出願期間	平成29年12月15日(金)から 平成29年12月21日(木)まで (土曜日, 日曜日は除きます。)
試 験 日	平成30年 1月22日(月)から 平成30年 1月26日(金)の うち専攻が指定する1日
合格者発表	平成30年 2月13日(火)15時頃

目 次

1 趣 旨	1
2 募集人員	1
3 入学者受入方針	1
4 出 願 資 格	3
5 出 願 期 間	4
6 出 願 手 続	4
7 選 抜 の 方 法	6
8 試験期日及び試験場	6
9 合格者発表	7
10 授業料等納付金	7
11 注 意 事 項	7
12 個人情報保護	7
13 出願書類請求先・照会先	8
14 その他(障がいのある者等の事前相談, 奨学制度, 長期履修制度, 入学料免除, 授業料免除)	8
出 願 資 格 の 認 定	10
研究分野及び担当教員	12
自然科学研究科の所在地略図	18

「自然災害により被災された受験生の皆さまへ」

金沢大学では、自然災害等の被災者の経済的負担を軽減し、受験生の進学機会を確保するため、入学検定料免除の特別措置を講じます。対象となる自然災害及び被災地域など、免除に関する詳細につきましては、金沢大学Webサイトをご覧ください。

金沢大学(入試情報)Webサイト：<http://www.kanazawa-u.ac.jp/education/admission/>

入学検定料の免除を希望される方は、出願前に本学学生部入試課までご連絡ください。

連絡先 TEL：076-264-5180 E-mail：nyushi-kafuku@adm.kanazawa-u.ac.jp

平成30年度
金沢大学大学院自然科学研究科(博士後期課程)学生募集要項
(社会人特別選抜を含む)
(第 2 次 募 集)

1 趣 旨

本研究科は、平成30年度4月期入学(博士後期課程)の学生を募集します。なお、「一般選抜」のほかに、研究経験や研究成果などに配慮した「社会人特別選抜」を実施します。

2 募 集 人 員

専 攻 名	募 集 人 員
	一般選抜(社会人特別選抜を含む)
数 物 科 学 専 攻	若 干 名
物 質 化 学 専 攻	若 干 名
機 械 科 学 専 攻	若 干 名
電 子 情 報 科 学 専 攻	若 干 名
環 境 デ ザ イン 学 専 攻	若 干 名
自 然 シ ス テ ム 学 専 攻	若 干 名

3 入学者受入方針

【数物科学専攻】

自然科学の基礎分野に興味を持ち、数学や物理学又は計算科学に関する基礎知識を備えていること。自らの専門分野に強い探究心があり、一般企業や研究機関の研究者や教育機関の教員として、将来活躍することを目指す、意欲的な学生を求めています。

入学者選抜の基本方針

口頭発表、学業成績証明書等より、志願者の能力や資質を総合的に評価します。

入学前に必要な基礎学力

英語及び専門分野に関する専門的基礎科目の基礎学力を身につけておく必要があります。

【物質化学専攻】

自然と調和した豊かな社会を“化学”の力で実現することに強い意欲をもち、さらに次のような資質をもった人を求めています。①自然を畏敬し、謙虚に自然に学ぶ姿勢をもった人 ②社会や環境に対する責任を自覚し、研究倫理についての造詣を備えた人 ③創造性や探究心旺盛で、既存の知識に囚われないチャレンジ精神に溢れた人 ④大局的かつグローバルな視野を有し、広く世界へ向けて発信できる人 ⑤化学を通じ社会に貢献するという強い意欲をもった学生を求めています。

入学者選抜の基本方針

本専攻の教育理念・目標に見合う学生を選抜するため、口述試験及び成績証明書によって志願者の能力と資質を総合的に評価します。

入学前に必要な基礎学力

化学を基盤とする研究者・技術者・教育者となる上で必要な、より高度な化学の専門知識や研究手法および学際性を身につけ、グローバル化する社会や地域社会を積極的にリードできる課題探究能力、自己表現力、コミュニケーション能力を養ってください。

【機械科学専攻】

「高度で柔軟な知能的機械システムの創成」また「環境・人間と機械技術の調和」という観点に立って、自己の立ち位置を理解しながら研鑽を積むことで、将来の機械科学の発展を担い、国際的に自分の考えを発信できる研究・教育者及び高度専門技術者となることを目指す学生を求めています。

求める人材

- ・先端機械工学への興味、モノづくりへの熱意、人間支援に対する高い志を持つ人
- ・既得の幅広い機械工学の専門知識に新しい知見を加えて活用し、実践的な問題解決に取り組む強い意志を有している人
- ・国際的に通用するコミュニケーション能力を有している人
- ・研究者、技術者としての倫理観を備えている人

入学者選抜の基本方針

機械科学専攻博士後期課程では、機械工学分野における専門的な知識、語学能力、及び研究意欲を問うための口述試験を行います。この結果に基づいて、志願者の能力や資質を総合的に評価します。

入学前に必要な基礎学力

数学、物理学、機械系基礎科目(材料力学、流れ学、熱力学、機械力学)に関する深い理解とそれを応用する能力。自己の研究内容を発表・議論するための国際的プレゼンテーション・コミュニケーション能力。

【電子情報科学専攻】

グローバルな高度情報化が急速に進んでいる社会では、技術進歩に対応できる高い能力を持ち独創性に富んだ科学技術を創造できると共に、多様化する社会に主体性を持って柔軟に対応できる国際的な感覚を有する人材が必要となっています。本専攻の専門領域は、電気電子工学(エネルギー、デバイス、ナノテクノロジーなど)、情報通信工学(人工知能、IoT(Internet of Things)、情報セキュリティ、ビッグデータ解析など)、生命情報科学(バイオテクノロジーなど)に至る広い分野にわたり、さらに、これらを融合する技術の統合的学問分野も含む広範な科学技術分野に及んでいます。本専攻では、このような電子情報科学の分野において、科学の多様な展開に適応でき、世界をリードできる豊かな創造性と高い研究開発能力を有する研究者や技術者を目指す意欲的な学生を求めています。

入学者選抜の基本方針

口述試験(「修士論文」,「研究経過報告書」,「研究または開発業務等の概要」についての口頭発表)及び出願書類等を総合して評価します。

入学前に必要な基礎学力

電気・電子・情報通信工学に関する幅広い基礎知識。専門技術者または研究者としての基礎的な研究開発能力。電気電子工学、情報通信工学、生命情報科学など専門分野における高い専門知識。

【環境デザイン学専攻】

21世紀における地域環境の形成及び社会基盤整備においては、安全・安心な生活基盤の創出と環境・生態系への配慮を高いレベルで融和させた、調和的発展を志向する環境デザインの視点が求められます。本専攻では、国内外の社会基盤整備に関わる科学技術を中核に、学際領域に対しても強い関心を有し、博士前期課程までに培った専門知識、あるいは、社会における多様な実務経験を発展させて、明確な倫理観と論理的思考をもって、人と自然に優しい社会基盤の創成を目指す統率力のある学生を求めています。

入学者選抜の基本方針

環境デザイン学専攻は、学力検査(口述試験)及び学業成績証明書により、環境デザインの専門分野に関する高度な専門知識、課題設定及び解決に関する志願者の能力や資質を総合的に評価します。

入学前に必要な基礎学力

専門分野に関する高度な専門知識、研究遂行における課題設定・解決能力、及び専門的な研究討論が可能なコミュニケーション能力が必要です。

【自然システム学専攻】

理学・工学を通して人類文明と科学の発展に貢献するため、生物・人間・物質・地球で形成される自然システムの中での広い視野を備え、生命科学、バイオ工学、化学工学及び地球環境学に関する基本的な専門知識と探究心を持ち、国際的視野を持ったリーダーとして影響力のある創造的技術者・科学者・教育研究者を目指す意欲的な学生を求めます。

入学者選抜の基本方針

自然システム学専攻では、学力検査(口述試験)および学業成績証明書により、志願者の専門的知識、それを活用し課題を設定・解決する資質、専門分野における研究討論能力を総合的に評価します。

入学前に必要な基礎学力

専門分野に関する高い専門知識とそれを応用し研究を遂行するための課題設定および解決能力が必要となります。

4 出 願 資 格

一 般 選 抜 次の各号のいずれかに該当する者

社 会 人 特 別 選 抜 社会人特別選抜に出願できる者は、出願時において、会社等に在職し、入学後も引き続きその身分を有する者で、所属長の受験許可を受けた者であって、次の各号のいずれかに該当する者

- ① 修士の学位又は専門職学位を有する者及び平成30年3月31日までに取得見込みの者
- ② 外国において修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び平成30年3月31日までに授与される見込みの者
- ③ 我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定する当該教育課程を修了し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び平成30年3月31日までに授与される見込みの者
- ④ 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び平成30年3月31日までに授与される見込みの者
- ⑤ 国際連合大学本部に関する国際連合と日本国との間の協定の実施に伴う特別措置法(昭和51年法律第72号)第1条第2項に規定する1972年12月11日の国際連合総会決議に基づき設立された国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者及び平成30年3月31日までに授与される見込みの者
- ⑥ 外国の学校、上記③の指定を受けた教育施設又は国際連合大学の教育課程を履修し、大学院設置基準第16条の2に規定する試験及び審査に相当するものに合格した者及び平成30年3月31日までに合格見込みの者で、本研究科において、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められたもの
- ⑦ 文部科学大臣の指定した者
 - 1) 大学等を卒業し、大学、研究所等において2年以上研究に従事した者で、大学院において、修士の学位を有する者と同等の学力があると認められた者
 - 2) 外国において学校教育における16年の課程を修了した後、又は外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した後、大学、研究所等において、2年以上研究に従事した者で、大学院において、当該研究の成果等により修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者
- ⑧ 本研究科において、個別の入学資格審査により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者で、平成30年3月31日までに24歳に達するもの

出願資格⑥、⑦、⑧により出願を希望する者については、出願に先立ち資格審査を行います。10～11ページの「出願資格の認定」を参照してください。

5 出 願 期 間

平成29年12月15日(金)から平成29年12月21日(木)まで(土曜日, 日曜日は除きます。)

(注)出願の受付は, 午前9時から午後4時30分までとします。

郵送する場合も, 出願期間の最終日までに必着(出願期間最終日の前日の発信局日付印のある速達書留有効)のこと。

「出願資格⑥, ⑦, ⑧」により出願を希望する者については, 10ページの「出願資格の認定 2. 提出期間」を参照して下さい。

6 出 願 手 続

(1) 出願書類提出先

金沢大学理工系事務部学生課入試係
〒920-1192 金沢市角間町

(注)郵送する場合は, 速達書留とし, その封筒の表に「大学院自然科学研究科博士後期課程第2次募集 入学願書在中」と朱書して下さい。

(2) 出願書類等

書 類 等	摘 要		
①入学願書【様式1】	所要事項を記入し, 写真を所定欄に貼り付けてください。 また, 必ず入学検定料「振込金証明書」を裏面の所定欄に貼付してください。(学内進学者及び国費外国人留学生を除く)		
②修了(見込み)証明書	出身大学の大学院修士課程又は博士前期課程修了(見込み)証明書 ただし, 出願資格⑥, ⑦, ⑧に該当する者は, 最終学歴の学校長が作成したもの。 なお, 本学大学院自然科学研究科博士前期課程修了見込みの者は不要です。		
③学業成績証明書	ア.「出願資格①, ②, ③, ④, ⑤」により出願する者は, 出身大学院の研究科長(又は学長)が作成したもの。 イ.「出願資格⑦」により出願する者は, 出身大学の学部長(又は学長)が作成したもの。 ウ.「出願資格⑥, ⑧」により出願する者は, 最終学歴の学校長が作成したもの。(修得科目名及び単位数が記載されているもの)		
④修士の学位論文等	「修士論文の概要(様式随意)又は「研究又は開発業務等の概要【様式2】」	1部	「出願資格①, ②, ③, ④, ⑤」修士の学位又は専門職学位(に相当する学位)を有する(授与された)者は, 「修士論文の概要」又は「研究又は開発業務等の概要」(和文・英文のいずれで記載してもよい。A4判5枚以内)
	研究経過報告書	1部	「出願資格①, ②, ③, ④, ⑤」修士の学位又は専門職学位(に相当する学位)を取得(授与される)見込みの者は, 「研究経過報告書(修士論文の研究題目とその研究の進捗状況を要約したもの。A4判3枚以内)」【様式随意】
	研究又は開発業務等の概要【様式2】	1部	「出願資格⑥, ⑦, ⑧」の者は, 「研究又は開発業務等の概要(和文・英文のいずれで記載してもよい。A4判5枚以内)」
	学術論文等	1部	研究等に関する発表論文別刷等の資料及び参考となるとと思われる書類(写し)がある場合は, 添付してください。
⑤口頭発表概要【様式3】	1枚以内で作成してください。		
⑥主任指導予定教員同意書【様式4】	志願者は, 予め指導を希望する教員の承諾を得てください。		

書 類 等	摘 要
⑦受験許可書【様式5】	官公庁・企業・団体等に在職のまま在学することを希望する者は、所属長(又は指導者)が作成した受験許可書を提出してください。 なお、出願時に提出できない場合は、入学手続時に承諾書等を提出することとなります。出願期間前までに入試係へ問い合わせてください。
⑧大学院設置基準第14条に基づく教育方法の特例の適用申請について【様式6】	社会人特別選抜志願者は、必ず提出してください。一般選抜志願者のうち、大学院設置基準第14条に基づく教育方法の特例の適用(欄外※参照)を申請する者は、提出してください。
⑨入学検定料振込金証明書(提出用) ※学内進学者及び国費外国人留学生は、入学検定料の納入は不要です。	入学検定料 30,000円 (納入方法) 納入方法は銀行振込となります。本要項に添付の振込依頼書に必要事項を記入の上、「電信扱」が利用できる金融機関(銀行、信用金庫、信用組合、農協、漁協)窓口から振り込んでください。(ゆうちょ銀行・郵便局からの振込みはできません。)振込手数料は、志願者負担となります。ただし、北陸銀行本支店からの振込みの場合、手数料はかかりません。 振込後、取扱金融機関の領収印が押印されていることを確認し、「入学検定料振込金証明書(提出用)」を入学願書裏面の所定欄に貼付して提出してください。また、「領収書(本人控)」は大切に保管してください。 (注) 1 金融機関の窓口受付終了時刻までに振り込んでください。また、土・日・祝日は休業となりますので、注意してください。 2 ATM(現金自動預払機)、携帯電話、パソコン等からは振り込まないでください。 出願書類受理後は、いかなる理由があっても入学検定料の返還には応じません。ただし、入学検定料の振込後、出願を取り止めた場合は返還手続を行うことができますので、下記担当まで連絡してください。 なお、返還手続の際は「領収書(本人控)」及び「入学検定料振込金証明書(提出用)」が必要となります。 担当：財務部財務管理課出納係 〒920-1192 金沢市角間町 TEL 076-264-5066
⑩返信用封筒	受験票等送付用です。本要項に添付の定形封筒に362円分の切手(速達郵便)を貼り、住所・氏名を明記してください。
⑪連絡受信先シール	添付用紙に、郵便番号・住所・氏名等必要事項を記入してください。
⑫その他	外国人の志願者は、次の書類を提出してください。 ○パスポート(氏名が記載されたページ)をA4に複写したもの。 出願時に日本に在留している者は、次の書類も併せて提出してください。 ○在留カード(表・裏)写し

(注1) 外国人の志願者は、上記提出書類のうち④、⑤については、本研究科所定用紙以外の様式での提出を認めます。

(注2) 数物科学専攻に志願する者であって、本研究科博士前期課程数物科学専攻修了又は修了見込みの者については、

⑤口頭発表概要【様式3】は提出不要です。

(注3) 自然システム学専攻に志願する者であって、本学大学院博士前期課程・修士課程修了または修了見込みの者については、⑤口頭発表概要【様式3】に博士後期課程での研究計画を1,000字程度で記載してください。(用紙が足りない場合は適宜追加してください。なお、図表等は字数に入りません。)

※「大学院設置基準第14条に基づく教育方法の特例」制度について

本研究科では、在職者等必要がある者に対して、大学院での学修を容易とするための「大学院設置基準第14条に基づく教育方法の特例」制度を設けています。

この制度を利用することで、自然科学研究科規程等に定められた教育課程に基づき、担当指導教員の許可・指導の下で弾力的に学修することができます。

制度の適用を希望する場合は、「大学院設置基準第14条に基づく教育方法の特例の適用申請について【様式6】」を出願時に提出してください。

参考：大学院設置基準(昭和49年文部省令第28号) [抄]

第14条 大学院の課程においては、教育上特別の必要があると認められる場合には、夜間その他特定の時間又は時期において授業又は研究指導を行う等の適当な方法により教育を行うことができる。

7 選 抜 の 方 法

入学志願者の選抜は、「学力検査(口述試験)」及び「学業成績証明書」を総合して行います。「口述試験」の概要は、以下のとおりです。

区 分	摘 要
一 般 選 抜	「修士論文」, 「研究経過報告書」, 「研究又は開発業務等の概要」のいずれかについて, 口頭発表(20分程度)及び質疑応答を行います。
社 会 人 特 別 選 抜	「研究又は開発業務等の概要」, 「修士論文」のいずれかについて, 口頭発表(20分程度)及び質疑応答を行います。

(注1)液晶プロジェクターの使用希望者は, 入学願書所定欄の該当区分に○をつけてください。なお, その他スライド等の使用を希望する場合は, 入試係へ問い合わせてください。

(注2)数物科学専攻に志願する者であって, 本学大学院博士前期課程・修士課程修了又は修了見込みの者については, 別に選考を行います。

(注3)海外に在住し, やむを得ない事情により試験日当日に渡日が困難な場合には, インターネット等による口述試験を認める場合がありますので, 平成29年11月24日(金)までに指導を希望する教員に申し出てください。

8 試 験 期 日 及 び 試 験 場

専 攻 名	試 験 日 時	試 験 科 目		試 験 場
		一 般 選 抜	社 会 人 特 別 選 抜	
数 物 科 学 専 攻 物 質 化 学 専 攻 機 械 科 学 専 攻 電 子 情 報 科 学 専 攻 環 境 デ ザ イン 学 専 攻 自 然 シ ス テ ム 学 専 攻	平成30年 1月22日(月)から 平成30年 1月26日(金)の うち専攻が指定する日時	口 述 試 験		金 沢 大 学 角 間 キ ャ ン パ ス (金 沢 市 角 間 町)

(注1)試験日時等の詳細については, 受験票発送時にお知らせします。

(注2)海外に在住する者については, 金沢大学角間キャンパス以外の場所が試験場となる場合があります。

9 合格者発表

平成30年2月13日(火)15時頃に自然科学本館において掲示及び下記Webサイトに掲載するとともに、合格者へ郵便で通知します。

金沢大学大学院自然科学研究科Webサイト

<http://www.nst.kanazawa-u.ac.jp/admission/doc.html>

(注)合格者の入学手続は、平成30年2月下旬送付の「大学院入学手続要項」に従ってください。

10 授業料等納付金

(1) 入学手続時の必要経費

入学料 282,000円(予定)

注)平成30年3月本学大学院博士前期課程・修士課程修了後、引き続き博士後期課程に進学する者及び国費外国人留学生は、入学料の納入は不要です。

(2) 授業料

前期分 267,900円(予定) [年額 535,800円(予定)]

注)国費外国人留学生は、授業料の納入は不要です。

※上記(1)及び(2)の納付金額は予定額であり、入学時または在学中に入学料・授業料が改定された場合には、改定時から新入学料・新授業料が適用されます。

(3) その他必要な経費

学生教育研究災害傷害保険料(3年分)2,600円

11 注意事項

- (1) 出願手続後は、書類の変更・返却及び入学検定料の払戻しはできません。
- (2) 提出書類に不正な事実があった場合は、入学許可を取り消すことがあります。
- (3) 提出論文の返却を希望する者は、出願時に申し出てください。

12 個人情報の保護

金沢大学では、「国立大学法人金沢大学個人情報管理規程」等を制定し、本学が保有する個人情報の適正な管理と保護に努めています。

本学が入学者選抜を通じて取得した個人情報及び入学手続時に提出していただく身上書等の書類に記載されているすべての個人情報は、次の業務で利用します。

- (1) 入学者選抜及び入学手続に関わる業務
- (2) 入学後の学籍管理、修学指導に関わる業務及び健康診断等の保健管理に関わる業務
- (3) 入学後の本学ポータルサイト利用、学内LAN利用、図書館利用及び図書貸出し等の学内サービス業務
- (4) 入学料免除、授業料免除、奨学生選考等の修学支援に関わる業務
- (5) 入学料・授業料の納入に関わる業務及び収納業務を委託する金融機関での必要な業務
- (6) 入学者選抜に関する個人が特定できない形で行う調査研究業務
- (7) 修了生に対する学習効果等調査(アウトカムズ・アセスメント)、同窓会活動への支援等に関する業務
- (8) その他、個人が特定できない形で行う統計処理業務

13 出願書類請求先・照会先

学生募集要項及び出願用紙の郵送を希望する場合は、封筒の表に「大学院自然科学研究科(博士後期課程)「4月期入学」学生募集要項(第2次募集)及び出願書類請求」と朱書し、返信用封筒(角形2号、郵便番号、住所及び氏名を記入し、郵便切手250円分を貼ったもの)を同封して、次の請求先へ申し込んでください。また、応募について不明な点がある場合の照会先も請求先と同じです。

請求先(照会先) 金沢大学理工系事務部学生課入試係
〒920-1192 金沢市角間町
電話 076-234-6823・6824

14 その他

(1) 障がいのある者等の事前相談

入学志願者で、障がい等があり、受験及び修学上の配慮を必要とする場合は、出願期間締切日の3日前までに次の書類を提出し事前に相談してください。

① 事前相談書(次の事項及び連絡先について記載したもの。様式は問いません。)

- ・氏名、志望専攻名
- ・障がいの種類・程度
- ・受験及び修学に配慮を希望する事項
- ・大学等でとられていた配慮
- ・日常生活の状況
- ・その他参考となる事項

② 医師の診断書

③ その他の参考書類(障害者手帳の写し等)

(2) 奨学制度

奨学金には、日本学生支援機構、都道府県・市区町村、民間の育英団体のものがあります。ほとんどが貸与奨学金であり、修了後に返還が必要です。

日本学生支援機構奨学金には、無利子で貸与される「第一種奨学金」と、有利子で貸与される「第二種奨学金」があります。

【日本学生支援機構奨学金貸与月額】(平成28年度 参考)

- ・第一種奨学金(博士後期課程入学者)

80,000円, 122,000円から希望月額を選択する。

- ・第二種奨学金

50,000円, 80,000円, 100,000円, 130,000円, 150,000円から希望月額を選択する。

また、外国人留学生を対象として、金沢大学独自の奨学金制度を設けています。

詳細については、下記Webサイトを参照してください。

<http://www.adm.kanazawa-u.ac.jp/ie/j/abroad/scholarship.html>

(3) 長期履修制度

長期履修制度とは、職業を有している等の事情により修学困難な者に対して、標準修業年限を超えて一定の延長期間を加えた期間に、計画的な教育課程の履修を認めるものです。本研究科では、最長6年までの在学期間を認めています。

入学時に許可されれば、通常の修業年限(3年)において支払う授業料の総額を、長期履修期間として認められた期間に学期毎に均分して支払うことになります。

長期履修を申し出ることができる者は、次のいずれかに該当する者で、標準修業年限内での修学が困難な事情にあるものです。

- ① 有職者
- ② 家事、育児、介護等に従事している者

長期履修制度の利用を希望する場合は、「入学願書」(様式1)の所定欄に希望する旨の表示を記入してください。

- ※1 事前に指導を希望する教員とご相談ください。
- ※2 申請方法等は、合格通知とともにお知らせします。
- ※3 申請しても許可されない場合もありますので、ご承知おきください。

(4) 入学料免除

下記のいずれかの事由に該当する者で、入学料免除を願い出た者に対し、選考の上、入学料の全額又は半額を免除することがあります。申請方法等の詳細は、合格後に送付される大学院入学手続要項を参照してください。

- ① 大学院に入学する者で、経済的理由によって入学料の納入が困難であり、かつ、学業優秀と認められる者
- ② 入学前1年以内に、学資負担者が死亡し、又は入学する者若しくは学資負担者が風水害等の災害を受けたことにより、入学料の納入が著しく困難である者

なお、入学料免除申請に係る問い合わせ先は以下のとおりです。

学生部学生支援課学生支援係
〒920-1192 金沢市角間町 電話 076-264-5164

(5) 授業料免除

下記のいずれかの事由に該当する者で、授業料免除を願い出た者に対し、選考の上、納入すべき学期の授業料の全額、半額又は一部を免除することがあります。申請方法等の詳細は、合格後に送付される大学院入学手続要項を参照してください。

- ① 経済的理由によって授業料を納入することが困難であり、かつ、学業が優秀である者
- ② 入学・進学前1年以内に、学資負担者が死亡し、又は入学・進学する者若しくは学資負担者が風水害等の災害を受けたことにより、授業料の納入が著しく困難である者

なお、授業料免除申請に係る問い合わせ先は以下のとおりです。

学生部学生支援課学生支援係
〒920-1192 金沢市角間町 電話 076-264-5164

出 願 資 格 の 認 定

本要項3ページの「4 出願資格⑥, ⑦, ⑧」により出願を希望する者については、以下により出願資格の審査を行います。

1. 提 出 書 類

書 類 等	摘 要
(1) 入学試験出願資格認定申請書 【様式Ⅰ】	本研究科所定の用紙を使用してください。
(2) 研究業績等調書【様式Ⅱ】	本研究科所定の用紙を使用してください。
(3) 出願書類等	本要項4～5ページ「6 出願手続」の「(2) 出願書類等」の書類等。ただし、⑨入学検定料振込金証明書を除きます。 入学検定料は、出願資格審査結果通知により出願資格を有すると認定された後に振り込み、入学検定料振込金証明書(提出用)を平成29年12月21日(木)までに提出してください。
(4) 出願資格⑥に関する書類	出願資格⑥により出願を希望する者のみ 出身大学長等が作成したもので、下記の内容が記載された文書及び添付書類(外国語の場合は日本語訳を添付すること) 【記載例】 □□大学としては、本学の学生である◇◇ ◇◇氏は、「(審査名称)」に合格し、修士の学位を有する者と同等以上の学力を有する者であることを確認し、報告します。また、当該審査に関する以下の添付資料を同封します。 【添付書類の例】 ①当該審査の合格基準 ②当該審査の合格と当該大学における修士の学位の授与要件の関係を示す書類 ③当該審査に合格した者と当該大学に編入学した他の大学の修士の学位を有する者の当該大学における博士の学位を授与するプログラムにおける取扱いの関係を示す書類
(5) 出願資格⑧に関する書類	出願資格⑧により出願を希望する者のみ 専門基礎科目に関する課題を提出してください。 また、課題は、事前に志望指導教員に確認してください。

2. 提出期間

平成29年11月30日(木)から平成29年12月6日(水)まで(土曜日、日曜日は除きます。)

(注) 受付は、午前9時から午後4時30分までとします。

郵送する場合も、提出期間の最終日までに必着(提出期間最終日の前日の発信局日付印のある速達書留有効)のこと。

3. 提出先

本要項4ページ「6 出願手続」の「(1) 出願書類提出先」とします。

なお、郵送する場合は、速達書留とし、その封筒の表に「大学院自然科学研究科博士後期課程(第2次募集)入学願書・資格認定申請書在中」と朱書してください。

4. 審査の結果

審査の結果は、平成29年12月15日(金)に、申請者あて郵便により通知します。

認定された者は、入学検定料を振り込み、入学検定料振込金証明書(提出用)を、平成29年12月21日(木)までに提出してください。入学検定料振込金証明書(提出用)の提出をもって、出願手続が完了します。

なお、入学検定料振込金証明書(提出用)以外の出願書類をあらためて提出する必要はありません。

出願資格認定の細目等の照会、募集要項の請求については、本要項8ページ「13 出願書類請求先・照会先」あてにしてください。

研究分野及び担当教員(平成29年10月1日現在)

(注) (***)印の付いた教員は平成30年3月定年退職予定です。 (**)印の付いた教員は平成31年3月定年退職予定です。

(*)印の付いた教員は平成32年3月定年退職予定です。 (#)印の付いた教員は主任指導教員にはなれません。

数物科学専攻

研究分野	担当教員	職	研究課題キーワード
代数学	菅野 孝史(*)	教授	数論, 保型形式, 保型L関数, 概均質ベクトル空間
	若槻 聡	准教授	数論, 保型形式, 跡公式, 新谷ゼータ関数
	早川 貴之(#)	講師	代数多様体
微分幾何学	加須榮 篤(*)	教授	リーマン多様体, エネルギー形式, ラプラス作用素
	牛島 颯	准教授	低次元位相幾何学, 双曲幾何学
	長谷川 和志	教授	部分多様体論, ツイスター理論
複素解析学	川上 裕	准教授	微分幾何学, 複素幾何学, 複素解析学, 曲面論
	名古屋 創	准教授	複素領域上の微分方程式, 表現論, 共形場理論
数理解析学	伊藤 秀一(**)	教授	力学系
	大塚 浩史	教授	変分問題, 非線形偏微分方程式
	生駒 典久	准教授	非線形楕円型方程式, 幾何解析
	中村 健一	准教授	非線形偏微分方程式, 反応拡散系, 無限次元力学系
確率解析学	高信 敏	教授	確率論, 極限定理
低温物理学	松本 宏一	教授	低温物理, 量子流体固体, 超流動, 磁性, 低温工学
	阿部 聡	准教授	低温物理, 核磁性, 重い電子系
	辻井 宏之	教授	低温物理, 磁性, ナノ接合
ナノ物理学	新井 豊子	教授	ナノ物理学, 表面科学, 走査型プローブ顕微鏡, 分光法
プラズマ物理学	安藤 利得	准教授	プラズマの基礎研究(多相交流放電, 波動現象)
分子物理学	藤竹 正晴	准教授	高分解能分子分光, 分子錯体, 分子構造
生物物理学	古寺 哲幸	准教授	モータータンパク質, 一分子計測, 高速原子間力顕微鏡
	柴田 幹大	准教授	膜タンパク, 脳科学, 顕微鏡技術
宇宙物理学	米德 大輔	教授	ガンマ線バースト, X線・ガンマ線天文衛星, 宇宙論
	藤本 龍一	准教授	X線天文学, X線分光
非線形物理学	佐藤 政行	教授	非線形局在励起, マイクロメカニクス, レーザー
素粒子・宇宙・理論物理	青木 健一(*)	教授	素粒子論, 場の理論, くりこみ群, 統計力学, 量子力学
	久保 治輔(***)	教授	素粒子論, ダークマター, 場の理論
	末松 大二郎	教授	ニュートリノ, ダークマター, 初期宇宙, 統一理論
	青木 真由美	准教授	ヒッグス粒子, ニュートリノ, 初期宇宙
基礎計算数理論	大浦 学	教授	代数的組合せ論
	川越 謙一(#)	講師	結び目, 低次元トポロジー
応用計算数理論	小俣 正朗	教授	変分問題, 数値解析
	木村 正人	教授	数理論モデリング, 数値シミュレーション
	小栗栖 修	准教授	数理論物理学, 関数解析
	小原 功任	准教授	超幾何関数, 計算数学, 数値解析
	野津 裕史	准教授	数値流体力学, 数値解析, 有限要素法
シミュレーション科学	小田 竜樹	教授	ナノ科学, 磁性, 第一原理分子動力学, 物性理論
	斎藤 峯雄	教授	計算物性, 第一原理電子状態計算
	佐藤 正英	教授	結晶成長
	長尾 秀実	教授	磁性, 超伝導, 生体分子
	石井 史之	准教授	物性理論, 計算物性物理, 計算科学, 第一原理計算
マルチメディア科学	西山 宣昭	教授	システム生物学, 白血病, 数理論モデリング
	三浦 伸一	教授	液体論, 分子シミュレーション, 経路積分法
	岩崎 宏	准教授	乱流, 渦列
	杉森 公一	准教授	電子状態, 理論化学

物質化学専攻

研究分野	担当教員	職	研究課題キーワード
無機化学	林 宜仁	教授	ポリ酸, 酸化物クラスター, バナジウム, 無機錯体
錯体化学	秋根 茂久	教授	錯体化学, 超分子化学, 構造有機化学
	井原 良訓(**)	教授	遷移金属錯体, 分子認識, 溶媒-溶質相互作用
	古舘 英樹	准教授	錯体化学, 生物無機化学
理論化学	水野 元博	教授	ナノ構造化学, 固体物性, 磁気共鳴
	井田 朋智	准教授	理論化学, 電子伝播関数
有機化学	宇梶 裕	教授	不斉合成, 触媒, 有機金属化学, 合成化学
	添田 貴宏	准教授	有機合成化学
生物化学	片岡 邦重	教授	生化学, 分子生物学, タンパク質工学, 金属タンパク質
	山下 哲	准教授	生化学, 分子生物学, 構造生物学
分析化学	井村 久則(**)	教授	液液分配, 絶対定量法, 化学種分析
	永谷 広久	准教授	分光電気化学, 分光分析化学, 液液界面
放射化学	横山 明彦	教授	超アクチノイド元素, 重イオン核反応, RI利用
	佐藤 渉	准教授	核物性, 超微細相互作用, 空孔型欠陥
核地球化学	長尾 誠也	教授	環境動態, 有機物, 放射性核種
	井上 睦夫	准教授	海洋化学, 環境放射能
	濱島 靖典(*)	准教授	極低レベル放射線
溶液物性化学	浅川 毅	教授	コロイド化学, 界面活性剤, 溶液物性, 蛍光プローブ
	浅川 雅	准教授	原子間力顕微鏡, 固液界面化学, 分子間相互作用
	太田 明雄	准教授	界面化学, アシル化アミノ酸, 界面活性剤, 熱量測定
分析・環境化学	長谷川 浩	教授	水圏化学, 環境修復, 化学形態別分析, 自然サイクル
	牧 輝弥	准教授	バイオエアロゾル, 微生物生態学, 環境ゲノム解析
高分子合成化学	前田 勝浩	教授	高分子合成, 不斉識別, 有機太陽電池
	井改 知幸	准教授	機能性多糖, 光学分割, 有機太陽電池
	西村 達也	准教授	機能性高分子, 高分子材料化学, 有機/無機複合体
精密有機合成化学	千木 昌人	教授	カルコゲン多重結合, セレノヌクレオシド, 有機合成化学
	前多 肇	教授	有機合成化学, 有機光化学, 有機金属化学
	古山 溪行	准教授	物理有機化学, 有機合成化学, 色素材料
高分子材料化学	山岸 忠明	教授	フェノール樹脂, セルロース誘導体, 自己集合体
	生越 友樹	教授	超分子化学, 高分子複合材料, 高分子合成
機能材料化学	高橋 光信(*)	教授	有機薄膜太陽電池
	栗原 貴之	准教授	有機薄膜太陽電池, 人工光合成
	當摩 哲也	教授	有機薄膜太陽電池
	辛川 誠	准教授	有機半導体, 有機合成化学, 有機デバイス
機能開発化学	山口 孝浩	准教授	電気化学, 修飾電極, 酸素還元反応
分子機能解析化学	本田 光典	准教授	有機合成化学, 有機金属化学, グリーンケミストリー
深部地質環境科学 (連携講座)	亀井 玄人	教授	放射性廃棄物地層処分, 地球化学
	大澤 英昭	教授	高レベル放射性廃棄物地層処分
	三原 守広	准教授	計算地球化学, 溶液化学, 核種移行データ, 地層処分
強磁場物性科学 (連携講座)	清水 禎	教授	超強磁場NMR, 構造解析
	丹所 正孝	准教授	超強磁場NMR, 構造解析
次世代鉄鋼基盤化学 (連携講座)	大塚 伸夫	教授	高温酸化, 高温腐食
	金橋 康二	准教授	固体NMR, 材料解析

機械科学専攻

研究分野	担当教員	職	研究課題キーワード
応用数理解析	和田出 秀光	准教授	実解析, 調和解析, 楕円型偏微分方程式
	守屋 創	准教授	数理物理, 超対称性, 多体電子系
応用数理構造	田村 博志(**)	教授	量子力学系, 統計力学, 確率場
	佐藤 秀一(*)	教授	実解析, 調和解析, 特異積分, フーリエ級数
	門上 晃久	准教授	低次元(3,4次元)トポロジー, 結び目理論
応用光物理	砂田 哲	准教授	非線形動力学, レーザ
	兵頭 政春	教授	光エレクトロニクス, 応用光計測, レーザ制御
流体情報	木綿 隆弘	教授	噴流, 風車, 水車, 流力振動, 管内流, 流体制御
	河野 孝昭	准教授	数値流体力学, 風車, 風工学, 都市気候学
熱システム	小松 信義	准教授	不可逆性, 熱流体力学, 宇宙論, 航空宇宙工学
熱機関	榎本 啓士	准教授	燃焼, 内燃機関, 自動車
	寺岡 喜和	准教授	伝熱, 相変化
プロセッシングテクノロジー	古本 達明	教授	レーザ加工, アディティブマニュファクチャリング, レーザ医療
精密加工	細川 晃	教授	研削加工, 切削加工, 温度計測, レーザ加工, 加工計測
材料工学	門前 亮一(*)	教授	組織制御, 高導電性Cu基合金, 析出
	渡邊 千尋	教授	力学特性, 組織制御, 超微細粒材料
	佐々木 敏彦	教授	X線応力解析, 材料評価, 中性子応力解析
トライボロジー	岩井 智昭(#)	講師	トライボロジー, パターン摩耗, 摩擦変形, 接触面, ゲル
強度設計	樋口 理宏	准教授	衝撃工学, 複合材料, 時間依存性材料, 発泡材料
機械機能	立矢 宏	教授	ロボティクス, 医療工学, 工作機械, 触覚センサ, 機械設計
機構設計	喜成 年泰	教授	繊維集合体の力学, 繊維機械, 組紐技術
	下川 智嗣	教授	計算材料力学, 破壊力学, 格子欠陥, 原子シミュレーション
テキスタイルサイエンス	森島 美佳	准教授	繊維・繊維集合体, 感覚・感性, 計測・評価, テキスタイルデザイン
航空宇宙システム	得竹 浩	准教授	航空宇宙工学, 飛行制御, ビークル制御, 無人航空機
計測制御	菅沼 直樹	准教授	自動運転自動車, 高度道路交通システム, 運転支援システム
ロボティクスメカトロニクス	関 啓明	教授	スマートセンサシステム, 人間共存型ロボット, 自動化
	辻 徳生	准教授	ロボティクス, ロボットハンド, 視覚センシング
材料加工	米山 猛(*)	教授	炭素繊維複合材料プレス加工, 塑性加工, 医療機器
材料応用	香川 博之(#)	講師	スポーツ工学, 雪工学, 極地工学, 林業用機械
知的機械システム	渡辺 哲陽	准教授	ロボティクス, ロボットハンド, 人間支援, 医療工学
知的構造設計	北山 哲士	教授	最適化, 最適設計, 多目的最適化
バイオメカニクス	坂本 二郎	教授	バイオメカニクス, 計算力学, 最適設計
バイオエンジニアリング	田中 茂雄	教授	組織再生工学, 生体医用工学, 光生体計測, 生体材料, 筋骨格系, 骨粗鬆症
人間適応制御	田中 志信	教授	生体計測, 健康・福祉工学, 医療支援技術, 医用センサー
	内藤 尚	准教授	生体力学, 計算力学, 運動制御, 歩行, 義肢装具
ダイナミックデザイン	岩田 佳雄(**)	教授	動構造解析, 振動制御, 減衰, 衝突
	小松崎 俊彦	教授	振動解析, 振動制御, 音響制御, 機能性材料
マンマシンシステム	浅川 直紀	教授	ロボット, CAD/CAM, メカトロニクス
知的材料システム	石川 和宏	教授	金属材料, 水素透過, 水素貯蔵, 組織制御, 相平衡
熱エネルギーシステム	多田 幸生	教授	伝熱工学, 熱エネルギー変換, ミクロ凝固と伝熱
	春木 将司	准教授	熱物質移動, 伝熱促進, 熱力学, 超臨界流体
流体システム	川端 信義(***)	教授	流体工学, 火災安全工学
環境・エネルギープロセス	児玉 昭雄	教授	デシカント空調, 吸着式ガス分離
リサイクル・環境保全	三木 理	教授	環境保全・修復, 水圏バイオマス生産, 水循環プロセス
次世代鉄鋼総合科学 (連携講座)	潮田 浩作	教授	鉄鋼材料学, 自動車用金属材料, 集合組織
	松宮 徹	教授	鉄鋼精錬, 連続鑄造, 熱力学, 凝固, マクロ輸送現象
先進自動車工学 (連携講座)	西島 義明	教授	内燃機関, 自動車
	佐藤 英明	教授	熱交換器, 自動車用空調機
	松井 良彦	准教授	エンジン排気処理, 静電気応用
一貫生産基盤技術創成 (連携講座)	喜多 和彦	教授	一貫生産技術, 金属材料
	見角 裕子	准教授	金属材料, 金型材料, 疲労破壊

電子情報科学専攻

研究分野	担当教員	職	研究課題キーワード
システム制御	山本 茂	教授	システム制御理論, 制御応用, モデリング, 最適化
	軸屋 一郎	准教授	システム制御理論, アクチュエータ, 人工衛星
ナノ計測工学	福岡 剛士	教授	ナノテクノロジー, 走査型プローブ顕微鏡, 原子分子分解能計測
	高橋 康史	准教授	ナノバイオサイエンス, 電気化学計測, 単一細胞計測
オーディオ情報処理	三好 正人	教授	音響信号処理, アレイ信号処理
	松田 真希子	准教授	音声学, 音声情報処理, データマイニング, マルチモーダルコミュニケーション
適応システム	平野 晃宏 (#)	講師	適応フィルタ, 学習
信号処理	堀田 英輔 (#)	講師	適応フィルタ, 音声信号処理
インターフェースデバイス	秋田 純一	教授	集積回路, イメージセンサ, インタラクティブシステム
集積回路工学	北川 章夫	教授	集積回路, ナノマイクロセンサ, IoT, 環境発電
VLSIシステム	松田 吉雄 (*)	教授	集積回路, 画像処理LSI, プログラマブルLSI
	深山 正幸 (#)	講師	集積回路, 画像処理, LSI設計自動化
電波情報工学	八木谷 聡	教授	電磁界センサ, 電磁波源探査・可視化
	井町 智彦	准教授	宇宙プラズマ波動, 電磁界センサ, 超小型科学衛星開発
	尾崎 光紀	准教授	自然電磁波動, 電磁界センサ, 科学衛星用集積回路
通信情報工学	笠原 禎也	教授	電波科学, 知的信号処理, 逆問題, データベース
	後藤 由貴	准教授	電磁波, 逆問題
磁気応用工学	柿川 真紀子	准教授	遺伝子, 磁界, 生命情報
光通信工学	桑村 有司	准教授	光デバイス, 光増幅器, 電子ビームを利用した光・電磁波
超高周波工学	丸山 武男	准教授	光エレクトロニクス, 半導体・有機光デバイス
光電子計測	飯山 宏一	教授	光計測, 電子計測, 光干渉計測, 光ファイバ
電子物理	森本 章治	教授	レーザアブレーション, 酸化物エレクトロニクス, 強誘電体薄膜
機能材料・プロセス工学	川江 健	准教授	機能性酸化物, 低次元物質, デバイスプロセス
回路素子工学	佐々木 公洋	教授	電子デバイス, スパッタ, 熱電現象
薄膜電子工学	猪熊 孝夫	教授	半導体, 薄膜材料, ナノ構造
	徳田 規夫	准教授	半導体, 表面科学, ダイヤモンド, グラフェン
振動発電	上野 敏幸	准教授	振動発電, 無線センサ, IoT, アクチュエータ
環境電力工学	上杉 喜彦 (*)	教授	核融合プラズマ, 高エネルギープラズマ, プラズマ応用
	田中 康規	教授	高温熱プラズマ基礎物性, 熱プラズマ材料プロセス応用, アーク, アーク遮断現象
	石島 達夫	教授	プラズマ応用, プラズマ診断, 新プラズマ源開発
人工知能	南保 英孝	准教授	人工知能, データマイニング, センシング, 植物環境情報処理
計算機ソフトウェア	山根 智	教授	ソフトウェアモデル検査, 分散並列・リアルタイムコンピューティング, 人工知能
ネットワーク・並列計算	松林 昭	准教授	計算機科学, アルゴリズム理論, グラフ理論, 組合せ最適化
バイオインフォマティクス	佐藤 賢二	教授	バイオデータの解析
ゲノム情報工学	山田 洋一	准教授	ゲノム, バイオインフォマティクス
映像情報処理	今村 幸祐	准教授	映像処理, 画像処理
情報セキュリティ	満保 雅浩	教授	情報セキュリティ, 暗号
離散力学系	藤崎 礼志	准教授	擬似乱数, カオス, CDMA (符号分割多元接続)
計算数理工学	畑上 到	教授	応用数学, 数値解析, 数値シミュレーション
数理解析	蚊戸 宣幸	教授	発展方程式, 個体群動態
基礎数理	藤解 和也	教授	ネバンリンナ理論, トロピカル値分布理論
脳型情報処理	唐堂 由其	准教授	ニューロンネットワーク, 多値論理, 組合せ最適化
新機能集積システム創成 (連携講座)	新居 浩二	教授	集積回路, メモリ, 低電力設計
	野田 英行	准教授	VLSI, IPシステム, アプリケーション志向IP設計
環境エネルギー材料創成 (連携講座)	林 政彦	教授	二次電池, 電気化学デバイス, 触媒材料
	林 勝義	准教授	センシング技術, 微小化学分析システム
先進組込みシステム技術 創成(連携講座)	峯岸 孝行	教授	アーキテクチャ工学, ハードウェア最適化技術, 低消費電力化
	小中 裕喜	准教授	システム工学, ハードウェア・ソフトウェア分割, 協調設計技術

環境デザイン学専攻

研究分野	担当教員	職	研究課題キーワード
構造設計学	前川 幸次 (***)	教授	鋼構造, 合成構造, 落石防護工
	榊谷 浩	教授	耐衝撃設計, 維持管理工学, 複合構造
	深田 宰史	教授	歩道橋, 高架橋, 環境振動
材料学	五十嵐 心一	教授	微視的構造, 画像解析, 材料科学, 空間分布
	鳥居 和之 (***)	教授	コンクリート工学, 建設材料学, 維持管理工学
	久保 善司	准教授	コンクリート工学, 建設材料学, 維持管理工学
流域環境水工学	齋藤 武久	教授	海岸・海洋構造物, 波エネルギー, うねり性波浪
	由比 政年	教授	海浜変形, 沿岸波浪, 沿岸砂州, 画像観測
	楳田 真也	准教授	底質輸送, 河川・海岸構造物, 波流れ, 河床変動
	谷口 健司	准教授	気象, 水循環, 河川工学
地圏環境学	松本 樹典	教授	地盤工学, 基礎工学, 杭基礎
	小林 俊一	准教授	地盤工学, 応用力学
都市耐震工学	宮島 昌克	教授	都市防災, ライフライン, 液状化
	池本 敏和 (#)	講師	歴史遺産防災学, 雪工学
都市計画・計画支援システム	沈 振江	教授	計画支援システム, 地域計画, 地区レベルの都市計画
都市計画・デザイン	小林 史彦 (#)	講師	都市計画, 歴史的環境保全計画, 景観計画, まちづくり
交通・防災まちづくり	高山 純一 (*)	教授	救急医療・救急搬送, 都市防災, 生活交通, 健康まちづくり
都市・交通地理学	伊藤 悟	教授	都市・交通地理学, GIS
都市・交通工学	中山 晶一郎	教授	交通ネットワーク分析, 交通需要予測, 土地利用モデル
都市システム科学	高山 雄貴	准教授	都市・地域経済学, 集積の経済
都市施設設計学	近田 康夫	教授	橋梁, 橋梁景観, 維持管理
建築計画・設計	西野 達也	准教授	高齢者の居住環境, 公共施設マネジメント
水環境工学	池本 良子	教授	下排水の生物処理, 栄養塩除去, 嫌気性消化, 微生物叢
大気環境工学	古内 正美	教授	大気環境評価, 微粒子計測技術, 発生源対策技術
	畑 光彦	准教授	大気エアロゾル観測, バイオマス燃焼, 集じん技術
極限環境工学	大橋 政司	准教授	材料物性, 機能性材料, 低温, 磁性
環境バイオマス工学	本多 了	准教授	環境プロセス工学, 環境微生物学, サステイナビリティ学
環境触媒 (連携講座)	指宿 堯嗣	教授	大気環境問題, 大気化学, 触媒反応機構
	竹内 浩士	教授	大気環境保全, 大気化学, 光触媒技術
	尾形 敦	准教授	自動車触媒, VOC対策, フッ素系化合物
構造物メンテナンス (連携講座)	石井 浩司	教授	コンクリート工学, 維持管理工学
	青山 敏幸	准教授	コンクリート工学, 維持管理工学
先進鋼構造デザイン (連携講座)	菅野 良一	教授	鋼構造, 構造設計, 鉄鋼材料
	妙中 真治	准教授	鋼構造, 地盤工学, 防災工学

自然システム学専攻

研究分野	担当教員	職	研究課題キーワード
植物自然史	植田 邦彦 (***)	教授	植物系統学, 植物分類学, 植物地理学, 植物形態学
	山田 敏弘	准教授	形態学, 進化, エボデボ
生態学・保全学	大河原 恭祐	准教授	行動, 進化, 社会性, 種間関係, アリ, 鳥
	木下 栄一郎 (*)	准教授	性転換
	都野 展子	准教授	生物間相互作用, 菌と動物の進化生態, 疾病媒介蚊生態
	西川 潮	准教授	保全生物学, 陸水生態学, 侵入生態学, 農業生態学
	川幡 佳一	教授	カイアシ類, 個体群動態, 捕食
時間生物学	程 肇	教授	概日リズム, 視交叉上核, 時計遺伝子
植物生理・生化学	坂本 敏夫	准教授	環境耐性, 光合成
	西内 巧	准教授	植物のストレス応答, 転写因子, 植物の防御応答
機能生物化学	金森 正明 (#)	講師	ストレス応答, 分子シャペロン, ATP依存性プロテアーゼ
	田岡 東	准教授	分子微生物学, 原核生物のオルガネラ, 細胞骨格, 磁性細菌
	紺野 宏記	准教授	生化学, 1分子計測
	中山 隆宏	准教授	生物物理学

自然システム学専攻(つづき)

研究分野	担当教員	職	研究課題キーワード
進化・発生・遺伝学	東 浩	准教授	進化原生生物学, 寄生適応, ミトコンドリアの分化
昆虫分子生物学	岩見 雅史	教授	遺伝子, 脳, バイオテクノロジー, ホルモン, カイコガ
	木矢 剛智	准教授	カイコガ, 昆虫, フェロモン
発生・分化生物学	山口 正晃	教授	棘皮動物, 発生生物学, 進化発生学
環境生理学	鈴木 信雄	教授	カルシウム代謝, 骨代謝, 重力応答, 環境汚染物質
分子細胞生物学	RICHARD W. WONG	教授	核膜孔複合体蛋白, 分子細胞生物, 細胞周期, 有糸分裂紡錘体
人体生理学	寺沢 なお子	教授	食品学, 栄養学
	増田 和実	教授	筋細胞, 酸素代謝, ミトコンドリア, フリーラジカル, 運動生理学
	吉川 弘明	教授	神経免疫学, 神経科学, 神経内科学, 予防医学, 学校保健
	北浦 孝(***)	准教授	筋線維タイプ, ドーピング, 筋収縮機構, 筋肥大
がん進展制御学	平尾 敦(#)	教授	幹細胞, 発がん
	大島 正伸(#)	教授	炎症と発がん, 消化器がん, マウスモデル
	高橋 智聡(#)	教授	分子腫瘍学, 分子生物学, 腫瘍遺伝学
	向田 直史(#)	教授	炎症, ケモカイン, 炎症性サイトカイン
	須田 貴司(#)	教授	免疫, 炎症, プログラム細胞死, Fasリガンド, がん微小環境
	松本 邦夫(#)	教授	細胞増殖因子, 転移, 血管新生, HGF, NK4
	後藤 典子(#)	教授	増殖因子, 受容体, 幹細胞, 腫瘍
	善岡 克次(#)	教授	シグナル伝達, 細胞分化, 神経発生
生理活性物質工学	鈴木 健之(#)	教授	腫瘍ウイルス, がん遺伝子, ゲノム情報
	松郷 誠一(***)	教授	活性酸素, 抗酸化物質, フリーラジカル
生物機能・化学反応工学	高橋 憲司	教授	バイオマス, セルロース, リグニン, プラズマ, レーザー
	滝口 昇	准教授	バイオプロセス, 生物情報, 生物機能, 廃棄物処理
	仁宮 一章	准教授	バイオプロダクション, 生物化学工学
	川西 琢也	准教授	環境, 土壌, 物質移動, 不均質系
化学プロセス工学	田村 和弘	教授	超臨界流体利用技術, 抽出, リチウムイオン電池, 相平衡
	内田 博久	教授	高圧流体利用技術, 機能性材料創製, 晶析工学, 熱力学
	瀧 健太郎	准教授	紫外線重合, UV硬化, 反応成形, リアクティブプロセッシング
高分子材料物性	新田 晃平	教授	高分子力学物性, 高分子レオロジー, グラフ理論
熱流体・粒子システム	大谷 吉生(*)	教授	エアロゾル, エアフィルタ, ナノ粒子
	瀬戸 章文	教授	エアロゾル, ナノ粒子, レーザー
	汲田 幹夫	准教授	熱・物質移動, エネルギー変換, 機能性材料
	東 秀憲	准教授	超臨界二酸化炭素, 相平衡, 分子動力学法, エアロゾル, ナノ粒子
	猪股 弥生	准教授	大気環境科学, 地球化学, 気象学
地球物理学	平松 良浩	教授	地震発生過程, 地球内部構造, 地震活動, 火山, 重力異常
	隅田 育郎	准教授	地球惑星ダイナミクス, 地球・地質流体力学, 火山物理学
	青木 賢人	准教授	自然地理学, 環境変動論, 地生態学, 地域防災
地球表層物質循環学	長谷部 徳子	教授	地球年代学, 付加体, 火山・断層
	福士 圭介	准教授	吸着, 表面錯体モデリング, 環境鉱物学
	松木 篤	准教授	大気エアロゾル, 黄砂, PM2.5
鉱物学・結晶学	奥野 正幸	教授	鉱物学, 結晶学, ガラス科学, 珪酸塩融液, 衝撃圧縮
	奥寺 浩樹	准教授	遷移金属酸化物, X線回折, 薄膜, コロイド化学, 光触媒
岩石学・火山学	海野 進	教授	火山, マグマ, 深海掘削, モホール, 無人岩, 沈み込み帯
	森下 知晃	教授	岩石, 鉱物, 鉱床学
地質学・古生物学	神谷 隆宏	教授	進化, 古環境, オストラコーダ
	長谷川 卓	教授	白亜紀, 炭素同位体比, 地球温暖化
海洋地殻進化学 (連携講座)	田村 芳彦	教授	島弧, マグマ, 安山岩, 大陸地殻, 沈み込み帯
	阿部 なつ江	准教授	海洋プレート, マントル岩石学, 海洋底科学, モホール

自然科学研究科の所在地略図



■金沢駅からキャンパスまでのアクセス

(北陸鉄道バス利用の場合)

●角間キャンパス〈バス停：金沢大学自然研前〉まで

JR金沢駅兼六園口(東口)から北陸鉄道バス「金沢大学(角間)」行き乗車「金沢大学自然研前」下車徒歩すぐ(自然科学本館まで)、徒歩3分(自然科学5号館まで)

(バス所要時間 約35分)